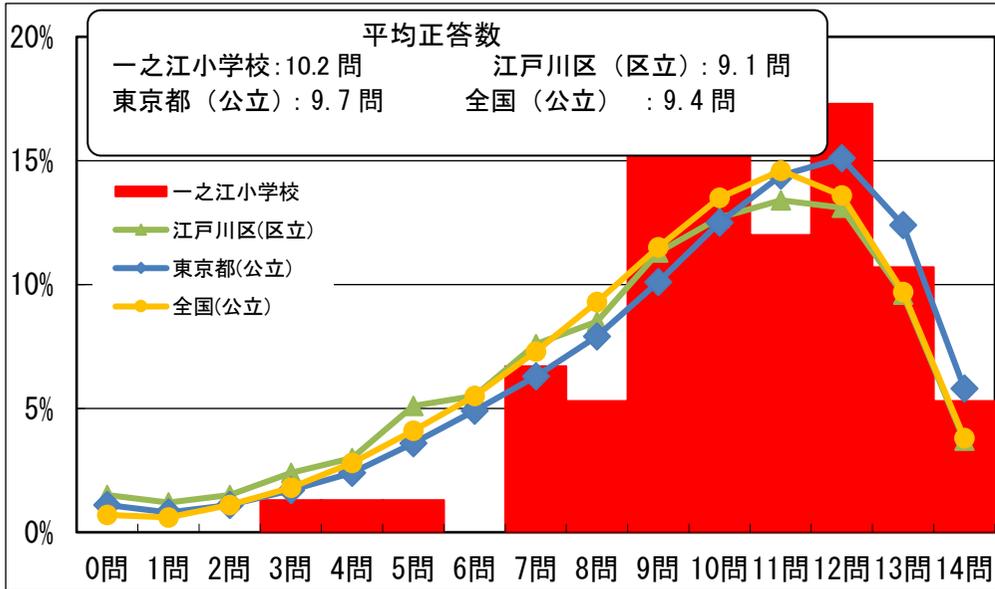


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 一之江小学校

正答数分布



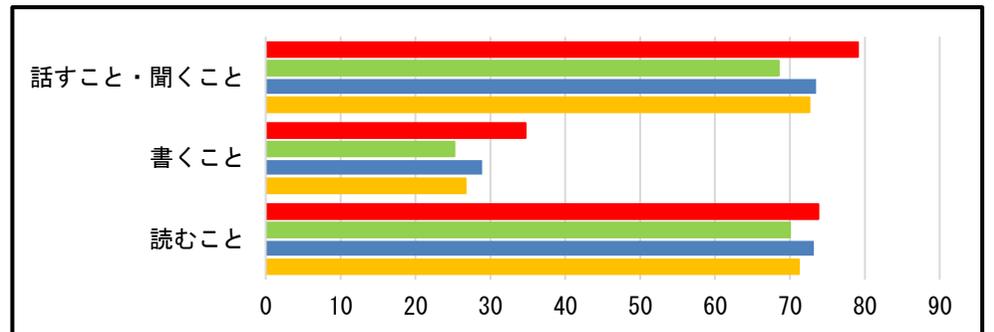
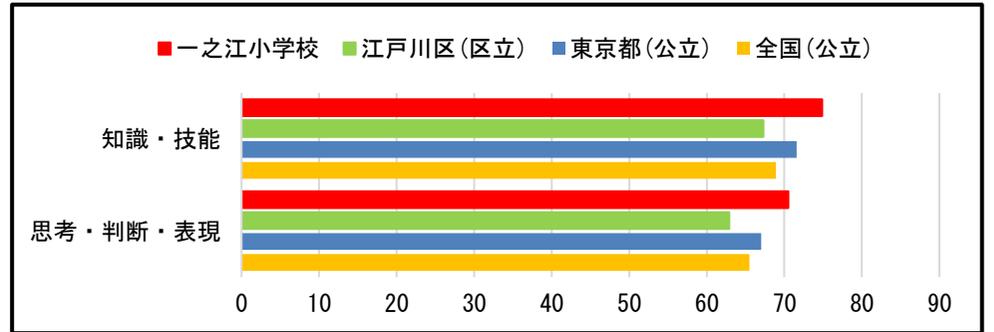
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
一之江小学校	33.3	30.7	22.7	13.3
江戸川区(区立)	26.4	26.1	19.8	27.7
東京都(公立)	33.3	26.9	18.0	21.8
全国(公立)	27.1	28.1	20.8	24.0

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合を示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

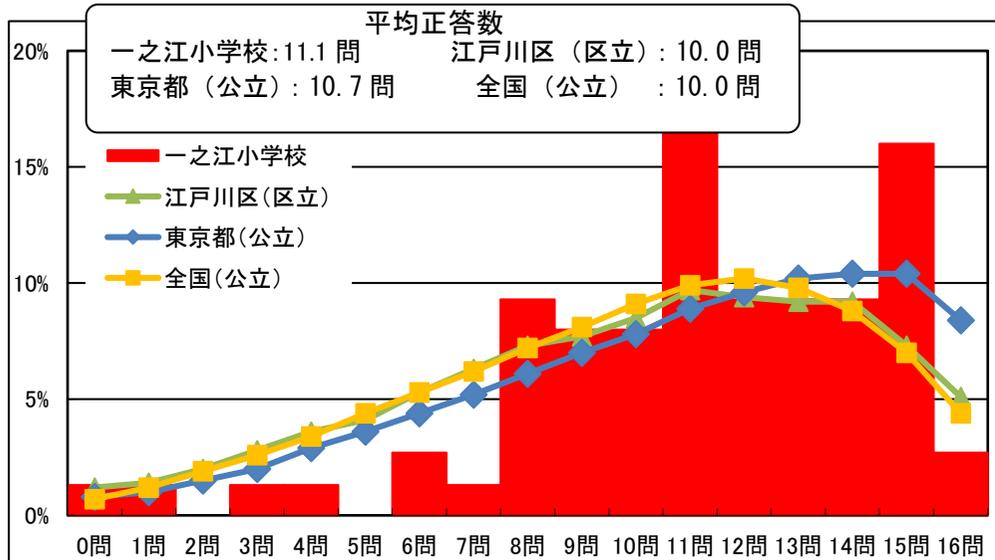
一之江小学校	73%
江戸川区(区立)	65%
東京都(公立)	69%
全国(公立)	67.2%
都との差	+4ポイント
区との差	+8ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

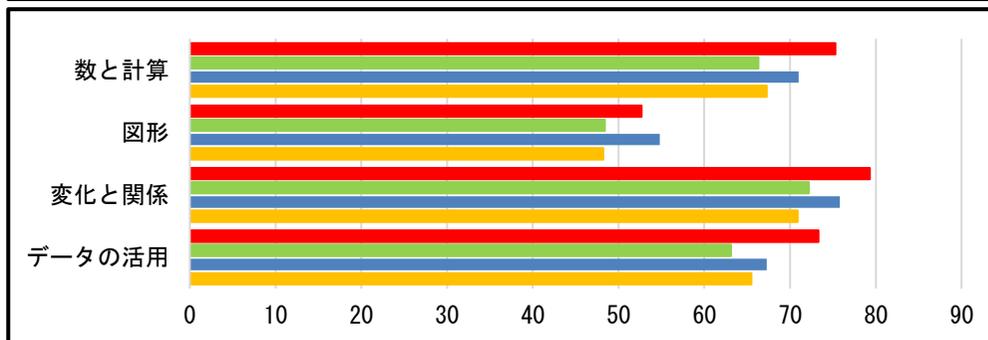
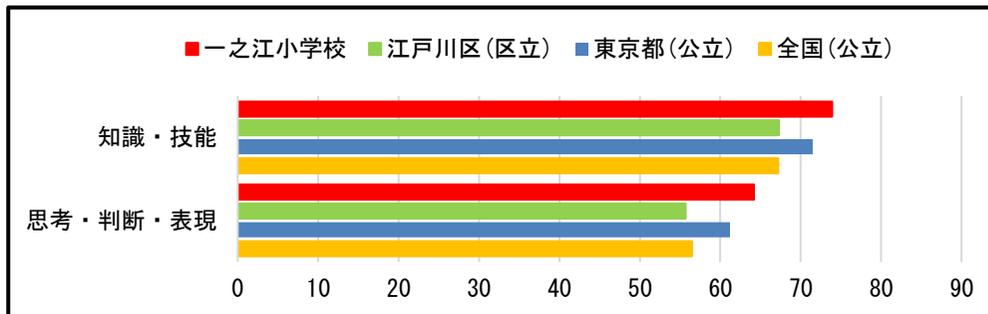
- ・D層が少なく、全体の底上げができています。
- ・領域では、全体的に区・都・全国の平均を上回っている。「書くこと」では、毎学期取り組んでいる読書紹介カードや、授業で自分の考えを書く学習の積み重ねが成果となって表れている。
- ・「読むこと」の力をさらに伸ばしていきたい。ある程度量のある文章を、要点を捉えながら読み取っていきけるよう、授業で学習教材を用いて取り組んでいく。

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【算数】 一之江小学校

正答数分布



「領域別」の結果



<四分位における割合(都全体の四分位による)>

算数	上位 ← → 下位			
	A層 14~16問	B層 11~13問	C層 8~10問	D層 0~7問
一之江小学校	28.0	37.4	25.3	9.3
江戸川区(区立)	21.6	28.3	23.5	26.6
東京都(公立)	29.2	28.7	20.9	21.2
全国(公立)	20.2	29.9	24.4	25.5

【平均正答率の差】

一之江小学校	70%
江戸川区(区立)	62%
東京都(公立)	67%
全国(公立)	62.5%
都との差	+3ポイント
区との差	+8ポイント

【分析結果と授業改善に向けて】

- ・ほとんどの領域で、区・都・全国の平均を上回っている。
- ・授業、一之江タイム、タブレット学習などを通して、C層からB層、D層からC層への底上げができた。
- ・「図形」では、公式や単位などの基本的な知識の定着をさらに目指したい。
- ・「データの活用」では、他教科と関連付けて学習をしたことで、前年度より正答率が高くなった。
- ・一之江タイム、タブレット学習、授業での繰り返し学習で今後も学習内容の定着を図っていく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。